

日頃より当センターをご利用いただきましてありがとうございます。
本日は「さんぽ山形メールマガジン」臨時号をお届けいたします。
近々開催予定の研修会につきましてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◇◇研修会・セミナー等のご案内◇◇

現在募集中の今後の研修会等につきましてお伝えいたします。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

また、当センターホームページ内に「研修日カレンダー」（募集予定も含む）を掲載（随時更新）しておりますので、ご確認ください。↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/%e3%80%8c%e7%a0%94%e4%bf%ae%e6%97%a5%e3%82%ab%e3%83%ac%e3%83%b3%e3%83%80%e3%83%bc%>

【～WEB研修会について～】

・当センターにおけるWEB研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用します。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケーションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーションソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご連絡ください。

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修開催前の1週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合やご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内での招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場合は、一人ずつ別々にログインしていただくようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は、当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話にてご連絡ください。

○【WEB研修会】「生活習慣病予防のための注意点」研修会

日時 令和6年2月15日（木） 14:00～15:30
会場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Zoom』
研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方
講師 山形産業保健総合支援センター産業保健相談員（産業医学）
山形大学大学院医学系研究科 公衆衛生学・衛生学講座/腎臓膠原病内科
教授 今田 恒夫 氏
定員 40名

【研修のねらい】

生活習慣病には、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、循環器病、がん、肺疾患、肝疾患、歯周病などの多くの疾患があり、その発症・進行には個人個人の食事、運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が関与する。コロナ禍による生活習慣の変化が生活習慣病の動向にも影響を与えており、個人の状況に合わせたきめ細かい対応が求められる。山形県民の健診受診者のデータに基づいて、最近の生活習慣病の動向、発症機序、効果的な予防法、指導時の注意点などについて概説する。

【研修内容】

- ・生活習慣病の最近の動向
- ・発症機序
- ・効果的な予防法
- ・指導時の注意点

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b42%e6%>

○【集会形式】「衛生管理者等の職場巡視」研修会

日時 令和6年2月27日（火） 13:30～16:30
会場 山形ビッグウイング4階研修室
研修対象者 衛生管理担当者等の皆様
講師 山形産業保健総合支援センター
産業保健相談員（労働衛生工学）河合 直樹 氏（労働衛生コンサルタント）
産業保健相談員（労働衛生工学）齋藤 誠 氏（労働衛生コンサルタント）
定員 30名

【研修のねらい】

衛生管理者が行うべき職務は広範囲に及びますが、規則に具体的に明記されているものは上記の職場巡視になります。本研修では、衛生管理者にとって、重要な職務である職場巡視のコツを学ぶ目的で企画しました。様々な業種の現場写真を見ながら、グループ討議し合い、安全衛生上の問題点を抽出するとともに、リスクアセスメントへと展開する手法を学びます。

現場写真には一部、有害業務も含まれますが、安全面も含めて、広い視野で検討を進め

るようにしますので、有害業務を行っていない事業所に所属する衛生管理者でも十分対応可能です。

また、業種や経験年数に配慮したグループ編成としますので、経験の浅い衛生管理者にとってもベテランのスキルに触れる貴重な機会になると思います。

【研修内容】

衛生管理者の職場巡視の仕方

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90%e9%9b%86%e4%bc%9a%e5%bd%a2%e5%bc%8f%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9>

○【集会形式】メンタルヘルス対策「職場復帰支援プログラム作成のポイント」研修会

日時 令和6年3月12日(火) 14:00~16:00

会場 山形ビッグウイング4階研修室

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 山形産業保健総合支援センター

産業保健相談員、メンタルヘルス対策促進員 梅津 則雄 氏

定員 40名

【研修のねらい】

1. メンタルヘルスの不調によりどのように職場復帰を果たしていくか。その手順と考え方。
2. 事業主等(会社役員、労務管理担当者、保健師等の専門職)が復職した本人がどの程度の仕事ができるかわからない、というジレンマに陥ることが多いので、その対応策はいかにあるべきか。
3. 復職後の職場定着をいかに構築することができるか。

【研修内容】

- ・主治医と産業医・事業者等との情報、連携がいかに構築できるか。
- ・職場内の協力関係と配慮や対応(職種転換や勤務時間の短縮、変更等)
- ・復職したい。復職させたい、それを支えたい、との意欲が本人と事業所側の双方にあることが必要と考える。

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90%e9%9b%86%e4%bc%9a%e5%bd%a2%e5%bc%8f%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9>

○【WEB研修会】

【第169回産業メンタルヘルス研修会】「リスキリングとしてのマインドフルネス」研修会

日時 令和6年3月14日(木) 14:00~16:00

会場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 アルトスタンス 代表 江崎 浩明 氏

定員 40名

【研修のねらい】

近年、変化の速い時代に対応すべく、経済産業省を中心に企業人材に対する「リスキリング」の必要性が推奨されています。

「リスキリング」というと「DX」がその代表格ですが、もう少し広い意味で“今後の大きな変化に適応するために必要なスキルの獲得”と考えるならば、「マインドフルネス」もメンタルダウンせずに働き続ける為の重要なスキルと言えます。

そこで今回の研修では、自分を守る・大切に扱うためのスキルとしてのマインドフルネスについて、活用事例の紹介と短い体験をおこないます。

【研修内容】

1. リスキリングとは
2. ビジネススキルとしてのマインドフルネス
3. 業務上の活用事例
4. 短い時間の実際の体験

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b43%e6>

◇◇治療と仕事の両立支援について◇◇

山形産業保健総合支援センターにおける支援

通院等の治療が必要な疾病(がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肝炎、その他難病など、
回復・継続して治療が必要になるもの)を抱える労働者が業務によって疾病を悪化しないよう、また、治療と仕事の両立のために必要となる一定の就業上の措置や治療に対する配慮を事業者が行うことは、労働者の健康確保対策等として位置づけられており、現在、治療と仕事を両立できる職場環境が必要となっています。

山形産業保健総合支援センターでは、治療を続けながら安心して働くことができる職場づくりを無料で支援しております。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/compatibility/>

次号のメールマガジンは2月26日頃に配信予定としております。

(編集人 副所長 鈴木 保)

◆当センターが開催する研修会・セミナー等(集会形式)の受講について

(研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。) 【令和5年1月24日現在】

山形産業保健総合支援センターが開催する研修会・セミナー等(以下、「研修会等」と記す。)におきまして、受講の申込みをされる方は、以下の事項を必ず確認のうえ、研修会等にご参加ください。事前申込厳守です。

○講習の開催について

現時点では、予定している研修会等は感染防止について下記の措置(※1)を講じたうえで実施いたします。

但し、情勢に変化があったときは検討後、研修会等を中止または延期する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(※1) 当センターで講じる措置

○会場の定員数を減らしております。座席は指定席とし、最低限人と人が接触しない程度の間隔を空けてお座りいただきます。

○研修の合間に窓を開放する等による自然換気をいたします。

○マスクの着用は個人の判断に委ねることいたします。(当センターでマスクのご用意はありません。)

○研修会等の受講を希望される方へ

・受講当日、下記のいずれかに該当する方は研修会等の受講をご遠慮いただきます。

- 1. 感染症に罹患している方
- 2. 発熱、倦怠感、咳等の症状があり、体調がすぐれない方

・受講にあたっては、感染症防止対策にご協力願います。

・研修会等の開催会場では、窓を開放する等し、自然換気を行います。このため、冷房・暖房効果が損なわれる事がありますので、暑さ・寒さ対策を十分にお願いたします。

・会場内における食事は原則禁止ですが、熱中症予防等のための水分補給は、適宜行っていただいて結構です。ただし、飛沫には十分ご留意ください。

欠席または研修会等当日に参加をご希望の場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。受講者数を制限するため、無断欠席や飛び込み参加はご遠慮ください。

◆当総合支援センターでは、事業場で産業保健活動に携わる産業医、産業看護職、衛生管理者をはじめ、事業主、人事労務担当者から、メンタルヘルス対策、作業環境管理、健康診断の事後措置等の「従業員の健康管理」や「治療と仕事の両立支援」に関するご相談に応じています。

ご相談は、下記当センターメールアドレスあて、ご相談内容をご記載の上、メールにてお送りください。

「sanpo06-kenkou@yamagatas.johas.go.jp」

次号のメールマガジンは2月26日頃に配信予定としております。

編集内容等に関するご要望・ご意見・ご質問等をお待ちしております。

メールアドレスの変更や配信停止の場合は、次のアドレスまでご連絡ください。

メールマガ配信に関しての個人情報は本目的以外には使用いたしません。

〒編集・発行〒

独立行政法人労働者健康安全機構 山形産業保健総合支援センター

〒990-0047 山形市旅籠町3-1-4 (食糧会館4F)

TEL 023-624-5188 FAX 023-624-5250

【URL】 <https://www.yamagatas.johas.go.jp/>

【E-MAIL】 sanpo06-kenkou@yamagatas.johas.go.jp